

香川県教育委員会事務局  
保 健 体 育 課 長 殿

学 校 名 三木町立平井小学校  
学 校 長 名 山 地 茂 之

## 令和 2 年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

### I 事業実施前の課題

- ・児童の障がいに対するマイナスイメージから、いかにしてパラリンピアン素晴らしさに気づくことができるようにするか。
- ・障がいのある方を「助けてあげる」ではなく、障がいのある方と「ともに生きる」という発想に達する。

### II 具体的な取組み

#### 1 活動名 (事前学習) : パラリンピックってなんだろう？

(1) 日 時 : 2年 10月 27日 (火) 10:30~12:10

(2) 対象者 : 第4学年31名

(3) 活動概要及び工夫点 (総合的な学習の時間で実施)

- ・障がいのある方に対して、マイナスイメージを持たないように、パラリンピアン活躍を中心に伝えるよう意識した。
- ・映像や写真を中心に、よりイメージをしながら学習を進められるように行った。
- ・クイズを通して、器具や記録について考えることで、楽しくパラスポーツの工夫や、選手の素晴らしさに気づくことができるようにした。

(4) 活動の様子



【I'm POSSIBLE を活用した授業をしているところ】

## 2 活動名（中心学習）：ゴールボールを体験しよう

(1) 日 時： 2年10月29日（木）9：30～10：15

(2) 対象者：第4学年31名

(3) 活動概要及び工夫点（体育の時間で実施）

- ・実際の競技に近づけるべく、タオルやアイマスクなどで視覚からの情報を遮断した上で、簡易的なルールにしたゴールボールを行った。

(4) 活動の様子



【ゴールボール体験をしているところ】

## 3 活動名（事後学習）：パラリンピックについて紹介しよう

(1) 日 時： 2年12月12日（土）10：20～10：40

(2) 対象者：第4学年31名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

- ・パラリンピックについて学んだことや学習を通して考えたことを、クラスメイトや保護者に紹介した。

(4) 活動の様子



【パラリンピックについてのクイズやゴールボールの実演をしているところ】

### Ⅲ 成果と課題

○選手たちの生き生きとした姿を見たり、実際にパラスポーツを体験したりしたことで、将来、オリンピックやパラリンピックにボランティアや応援などで参加したいという児童が増えた。

○実際にパラスポーツを行うことで、目の見えない困難さだけでなく、それを乗り越えるための工夫点や周りの人々の協力についての理解が深まった。

△体育の学習内容とリンクさせ、普通に行う競技と、パラスポーツとして工夫された競技を比較することで、よりパラリンピックについての理解を深めることができると考える。

(バレーボール：シットィングバレーボール、バスケットボール：車いすバスケットボール、サッカー：5人制サッカー、など)